

第10回 南成瀬地区新たな学校づくり基本計画検討会 議事要旨

開催日時	2022年11月15日（火） 9:29～11:08	
開催場所	町田市立南第二小学校 3階 コンピュータ室	
出席者 (敬称略)	委員	尾上委員、緑川委員、井伊委員、戸木田委員、柴田委員、福土委員、 中村委員、小山委員、沖委員、赤澤委員、上野委員、〇隅田委員、山本委員、 木原委員 (◎会長 〇副会長)
	事務局	教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、保健給食課、 指導課、教育センター (委託業者) 株式会社教育施設研究所
傍聴者	2名	

議事内容（敬称略）

会長代理 本日は、木下会長が欠席となっている。町田市新たな学校づくり基本計画検討会
設置要領に基づき、会長代理として議事の進行を務めさせていただく。

1 第9回基本計画検討会の振り返りについて

新たな学校推進課 (資料1 説明)

2 学校統合にかかる保護者組織・地域協働について

新たな学校推進課 (資料2-1 説明)

現在、検討会を設置している各地区の保護者組織の活動目的や学校統合における
検討課題等について情報共有。

指導課 (資料2-2 説明)

学校運営協議会、ボランティアコーディネーターの概要、検討事項、検討スケジュー
ールについて説明。

3 学校施設需要調査の結果報告について

新たな学校推進課 (資料3-1～3-2 説明)

学校施設需要調査アンケート調査結果（速報版）を報告。

委員

児童は学習を優先している、スポーツの利用要望が多いということが分かった。
プールや図書室の利用希望が少ないと思ったが、セキュリティーや児童の学習を優
先していくことを考えると、プールや図書室の利用は今後どのように考えているの
か。

施設課 細かく決まっていない。皆様のご意見をいただきながら決めていく。セキュリティーについて、図書室を児童が使っている時間帯に市民の方が利用するのは難しいと思っている。子どもの安全を確保しながら地域に使っていただくのが新たな学校づくりの基本と考えている。プールの地域利用は難しいと思うが、図書室やその他の施設も含めて、子どもの安全を確保した上で、空いている時間を最大限地域に使っていただける施設づくりをしていきたい。

委員 児童と別の時間で活動をするのが基本とのことだが、土日も開放するというようなのか。

新たな学校推進課 児童が下校した後の夕方や土日を地域に開放していくことを考えている。

施設課 一点補足する。地域が専用に使えるスペースも用意できるといいと考えている。学校が運営しながらも使えるような工夫、例えば入り口を完全に分けて動線が重ならないようにするという事も考えられる。まだ、規模も含めてどのような形にしていくか決まっていないが、そのような考え方を持っていてやっている。

委員 何世帯に回答をお願いしての回答率を教えてください。

また、運用体制について以前意見したが、その意見はアンケートに反映されていないのか。

新たな学校推進課 周知については、資料3-1の項番3、対象者・実施方法等に記載のとおり。児童及び保護者については、学校を通じて配付をさせていただいた。未就学児の保護者については、保育園、幼稚園を經由して配布し、地域については、町内会・自治会の会長に送らせていただいた。また、学校開放の利用団体として学校開放運営委員会の委員長へ、近隣の公共施設の貸し会議室等を利用している団体及び個人の方に窓口でアンケートを配付し回答をいただいている。その他に市ホームページから回答できるリンク等を掲載した。回答率等は速報版のため集計中となる。

続いて、アンケートの結果にいわゆる運用体制についての意見が反映されているのかについて、いただいたご意見とは別にアンケートを取っている。

委員 報告書には、前回検討した内容とアンケートの結果が盛り込まれるのか。

新たな学校推進課 報告書に(5)新たな学校の運用体制として載せているが、新たな学校の基本情報をまとめているページになる。検討会において市から基本情報が報告されたという書き方にしている。そのため報告書へはアンケートの詳細は掲載しない。市が今後策定する基本計画においてアンケート結果を載せるかは検討している。

4 南成瀬地区新たな学校の施設整備コンセプト（案）について

新たな学校推進課 （資料4-1 説明）

委託業者 （資料4-2～4-3 説明）

検討会の意見のまとめ及び施設整備コンセプト（案）について説明。

委員 コンセプトに関するご意見の表現は会の総意か。または意見を伝えてきたものを書いてあるのか。

委託業者 今回ご意見いただいた内容を何か決めるという段階ではないため、この段階の検討課題は課題として全部受け止めた上で、設計段階で検討する。総意というよりはご意見いただいたものを整理した、まとめたという形になる。

委員 私の意見が入っていないと思った。

委託業者 私の意見が入っていないということがありましたら、今もう一度言っていただき、改めて整理させていただきたい。

委員 私が言っていたことは、こうしたいという意見もあるが、現状ではこれは駄目、ここは危険ということをやっていた。どっちも書いてもらわないといけないと思う。

新たな学校推進課 具体的にご意見いただいたものが反映されていない部分をお教えていただいて、ご意見の一つとして反映したい。

委員 ①教育環境・生活環境づくりの、北門の設置について「南成瀬小地域の児童登校のため」と書いてある。そちらに門を設置すると交通量や車の関係で危険だから、そこはやめたほうが良いということ意見を述べた。

委託業者 おっしゃっていた記憶があるので、別々の意見・要素として載せられるように整理させていただく。

会長代理 把握はされているという理解でよろしいか。

委託業者 ご意見いただいた部分が漏れているのは私も直接聞いていて記憶している。まずは整理の中に入れてさせていただき、検討課題とさせていただきたい。

会長代理 検討会での意見は、過去の記録をもう一度精査していただければということよろしいか。

委託業者 反映されていない意見を具体的に指摘いただければありがたい。

委員 コンセプト案について、④までは他地区の意見も踏まえて書いてあるのか。

委託業者 おっしゃるとおり。

委員 今回は今までの意見をまとめたもので、新たな図面のときに再度、具体的に意見できるという認識で大丈夫か。

新たな学校推進課 図面ができた段階では設計に入っているため意見はできない。今までいただいた意見を建設基本計画に全てまとめさせていただき、ご意見を踏まえながら設計・建築を進めていく。

委員 私たちの意見を言うのはこれが最後という認識でよいか。

新たな学校推進課 今回と12月の検討会が最後のタイミングになる。

委員 今だと見つけられないところを持ち帰って12月までに連絡すれば意見として反映されるということで大丈夫か。

新たな学校推進課 ぜひそうしていただきたい。持ち帰っていただき、追加のご意見があれば検討会の場で皆さんに発表していただく形で12月にやらせていただきたい。よろしいでしょうか。

委員 では、見つけたら、それを来月の検討会で発表するという時間で時間をつくっていただければと思う。

新たな学校推進課 ありがとうございます。

会長代理 今回と次回が意見として取り上げられるラストチャンスということが確認された。もしお気づきの点があれば、次回の検討会に意見として、あるいはご指摘という形でお願いしたい。毎回、議事要旨が事務局のほうから出されており、これまでの振り返りの資料になるかと思うので、もう一度ひもといていただけたらと思う。

委員 施設整備コンセプト案③、地域の拠点について、この近辺にはコミュニティセンターと駅前市民センターがある。それと同じようなことを目的にしては重複してしまう感じもする。学校でないとできないものを開放するほうがいいと思う。学校でないとできない、例えば、大きいグラウンドなどに絞って開放するなど、そういうことを考慮されたほうがいいのではないか。

新たな学校推進課 校庭や体育館のほかにも、図工室や音楽室などの特別教室も特徴的な部分ではないかなと思う。ご意見も参考にしながら地域開放、市民生活の拠点を考えていきたい。

委員 施設開放について、学校を使用する場合は有料化されるのか。

新たな学校推進課 まだ決まっていない。

委員 資料ページを採番してほしい。次回、改版されたときの校正箇所の説明をしていただきたい。

新たな学校推進課 ご意見を次回の検討会で反映させていきたい。

5 南成瀬地区新たな学校づくり基本計画検討会報告書（案）について

新たな学校推進課 （資料5-1～5-2 説明）

この報告書は検討会から教育委員会に報告していただくものになる。本日は追加及び修正した項目について説明し、皆様に確認いただきご意見をいただきたい。

委員 5ページ(3)新たな通学区域図のところは、現在の学区で色分けしたほうがいいのかと思う。

新たな学校推進課 現状の南成瀬小と南二小の通学区域から新しい通学区域になったときに、どう変わるのか色で分かるようにというご意見をいただいた。修正させていただく。

委員 (4)の図にある校門位置の検討というのは検討か。

新たな学校推進課 南北のところに校門を設けてはどうかという具体的な意見があったかと思うが、ここでは全体的な部分を指して書いてある。これは門をここに設けることを確定するわけではなく、可能性というところで書かれていると捉えていただければと思う。

委員 校門位置の検討と書くと、一番検討している印象を受ける。

新たな学校推進課 表記は、ご意見を踏まえながら見直しをさせていただく。

委員 6ページ(5)「町田市教育委員会では」という主語で、4行目に「進めています」となっている。主語を「検討会」にしたときに、「町田市教育委員会では」という文章のスタートだと、伝わりにくい。主語が曖昧だと思う。

また、「情報を共有しました」というのは、この会で話を聞いたという程度なのか、「検討をしました」という表記もあり、「情報の共有」、「検討をしました」という部分をもう少し分かりやすくしてほしい。

- 会長代理 この報告書が本検討会から市教委への報告という意味合いからすると、主語が明確なほうがいいのではないかとご指摘が1点。また、「情報を共有する」、「検討をする」が、具体的にどのように用語の使い分けをしているのかということによろしいか。
- 委員 そうです。
- 新たな学校推進課 まず1点目、(5)運用体制の記載について、こちらは4ページ大項目の1南成瀬地区の新たな学校づくりの概要についての小項目(5)になる。新たな学校づくりの概要についてのすぐ下を確認していただくと、新たな学校づくりをこの検討会で検討を進めていくに当たっては、教育委員会から学校づくりのイメージ等について共有しながら検討する必要があったということから、以下の内容を踏まえながら意見交換を実施しましたという書き方をさせていただいている。この項目では、教育委員会から皆様にイメージを共有するための基本情報をまとめている。(5)の運用体制の記載については、新たな学校を地域の活動拠点とすることなどは教育委員会が目指していることになる。そのため、主語は「教育委員会では」になると思う。5行目では、教育委員会が目指しているものを、「検討会では、新たな学校の地域への開放や教員の負担軽減に関する情報を共有しました」というふうに書かせていただいている。
- 2つ目の「情報共有」や「検討しました」という言葉の違いについて、「情報共有」については、こちらからこのように考えているとお示しさせていただいたものを「情報共有」と捉えており、それに基づき検討やディスカッションしているものを「検討しました」と書かせていただいている。
- 委員 4ページ(2)統合スケジュールについて、2028年以降南成瀬小が空白になっているが跡地としての記載をしたほうが良いのではないかと思います。
- 新たな学校推進課 ご指摘の部分については、7ページに記載の学校跡地に関する今後の進め方の線表から、2028年度以降と書いてある校舎解体・跡地活用と揃えさせていただく。
- 委員 6ページの(6)①からのア、イ、ウについて、ウがずれている。
- 新たな学校推進課 失礼しました。修正する。
- 委員 次に、11ページ、(3)歴史の継承に向けての文章の最後、「配慮をお願いしたい」は、教育委員会に向けて配慮をしてもらいたいということで合っているか。
- 新たな学校推進課 おっしゃる通り。
- 委員 次に、14ページ、3の(1)校歌の①は、読むと2025年だけなのか、2028年のことも書いてあるのかわかりにくい。ニュアンスの部分だが、文章の再確認をしてほしい。話し言葉だとどちらにも取れる表現だと思う。
- 会長代理 もう少し意図が明確になるような表現でということか。
- 委員 はい。
- 会長代理 これは、原文のままか。
- 新たな学校推進課 基本的にはご意見の趣旨をずらさないようにそのまま書かせていただいた。

- 会長代理 個々の意見を尊重するために、原文のまま載せているということだと思います。
- 今のご意見だと、必ずしも発言された言葉をそのままを文字面に生かさなくてもいいのではないかということになる。原文のままの表記によって、かえって発言者の意図したニュアンスとは微妙に異なって伝わるという懸念があれば、趣旨を明確にするために、あえて他の表現に置き換えるのも一つではあるとは思いますが。
- 委員 回答を聞いて、意見だからこの表現でいいと思った。
- 会長代理 基本的には、皆さんの意見をそのまま残していると思って読んでいるがよろしいか。
- 新たな学校推進課 よい。
- 委員 19ページ②3案選定の議論について、修正後の新しい文章も読んだが未来思考で検討したと思う。新しい学校ができるから新しい名前にしようという検討だったと思う。「どちらかの学校に吸収される」という表現について、そこが争点、論点だったわけではなく、未来に向けてだったと理解しているので検討していただきたい。
- 新たな学校推進課 ご指摘の部分は議事録を精査して作成させていただいた。この検討は、前を向いてということで最終的に決断をしたところは承知している。こちらは、旧校名が検討のテーブルにしっかり上がり、議論の中でこういう理由があり優先順位を低くしましたという事実を書いてほしいというご意見だったと解釈している。今のご意見のような形で委員の皆様で修正が必要かご意見をいただきたい。
- 会長代理 確かにどちらかの学校に吸収されるのはというご意見もあり、未来思考で行こうという意見も、表現としては表裏一体のことかと思う。報告書の文面に残す表現として、どのような表現がより適切、妥当かというご意見だったかと思う。他の委員の皆様にお考え等がありましたらお声を上げていただけたらと思う。
- 委員 事実を書いているからこのままの表記でいいと思う。
- 委員 私もこのままでいいと思っている。そもそもの話になるが、この検討会は、アンケートで取り切れない、より具体的な内容をすくい上げる場であり、私たちの発言は一意見として、それをどのような形で教育委員会や学校に上げていくかを精査するのは、市の仕事だと思っている。この書き方や表記の仕方に、自分とは違う人が書いているので、納得のいかないことや違うかなというものはないとは言えないと思う。それをどう伝わりやすく表現するかは、教育委員会のほうにあると思っている。よほどねじ曲がっていたり、必要な事項が抜けていたりする場合の補足はいいと思うが、事前に読み込んだ中で理解できた。
- 会長代理 この報告書(案)の記述中によほどの誤解や議論とかけ離れた表現があれば、その部分については見直しも必要かとは思いますが、それ以外は現状の表現のままでというお声かと思う。
- 新たな学校推進課 検討会報告書(案)は事務局で作成しているが、意図的・恣意的に何かを変えているということは一切していない。教育委員会で今後基本計画を策定するが、皆さんの意見をまとめている報告書は、報告書という単体で見ている。12月検討会にてグループに分かれて報告書を確認する。

- 委員 27ページ、子どもたちへの配慮について、2回目の検討はあるか。
- 新たな学校推進課 この検討会では、2回目の議事は設けない。
- 委員 6ページ(5)新たな学校の運用体制というところの確認をさせていただきたい。
教育委員会では、民間のノウハウを活用した仕組みづくりの検討を進めているのか。
- 新たな学校推進課 検討を進めている。
- 委員 民間のノウハウを活用とは、イメージとしてこれまでの開放団体がコミュニティセンターや市民センターの場所を利用する際に、パソコンから予約するシステム、ノウハウを取り入れていくということを検討しているのか。
- 新たな学校推進課 そういうのも一例として考えられるかもしれないが、民間のノウハウをどのように活用していくかはこれから検討していく。
- 委員 では、そのような情報を検討会で共有しましたということか。
- 新たな学校推進課 具体的には、第2回の検討会の中で新たな学校の運用体制という報告事項を設けてご報告をさせていただいた。
- 委員 有料化になっていくのか。
- 新たな学校推進課 有料になる、ならないは現時点では決めていない。
- 会長代理 民間のノウハウの活用というのは、具体的なものが見えていない。はっきりと見えたときに関心をもっていきたい。

6 第11回基本計画検討会 開催概要

新たな学校推進課 第11回基本計画検討会 12月9日金曜日 9時30分～ 南成瀬小学校

7 閉会

会長代理 (挨拶)